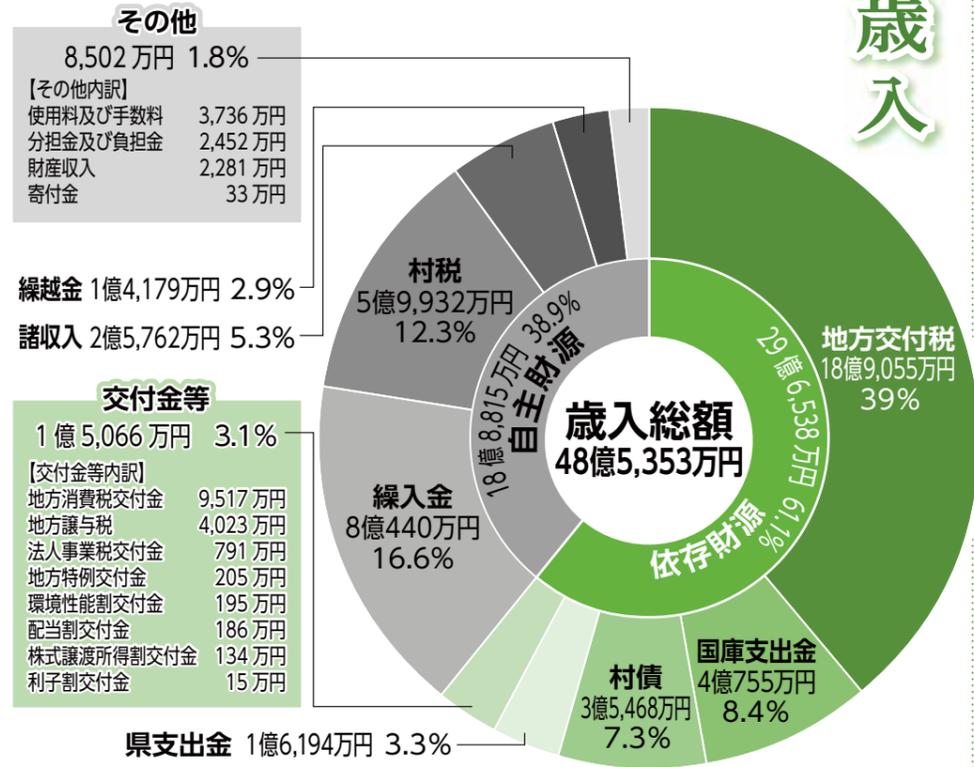


決算状況

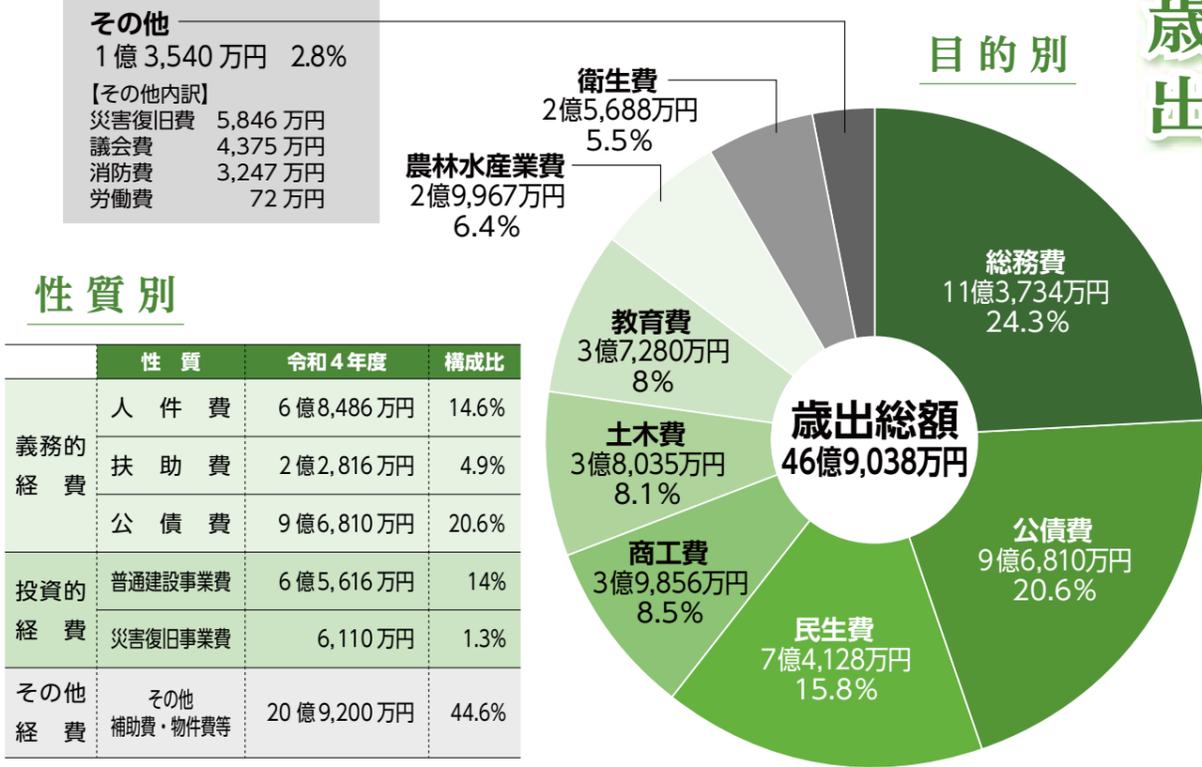
令和4年度の一般会計及び特別会計の決算が9月定例議会で審議され認定されました。一般会計では歳入決算額48億5,353万円、歳出決算額46億9,038万円、歳入歳出差引額は1億6,315万円。うち、繰越明許費3,951万円を除く、実質収支は1億2,364万円となりました。歳出決算額は庁舎建設事業の完了により、前年度比17.9%、10億2,222万円の減額となりました。村営水道事業などの特別会計は水道関連事業に地方公営企業法が適応されたことによる打切の減額となり、前年度と比べ、8,303万円の減額、7億5,844万円となりました。

歳入



- 財政用語【主な歳入】
- 村税 …… 個人住民税、法人税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
 - 村債 …… 事業を行うための村の借入金
 - 地方交付税 …… 村が標準的な仕事をする際に不足する財源を村の財政状況に応じて国が交付するお金
 - 国・県支出金 …… 特定の事業や目的のために国や県から交付されるお金

歳出



性質別

性質	令和4年度	構成比
義務的経費	人件費 6億8,486万円 (14.6%) 扶助費 2億2,816万円 (4.9%) 公債費 9億6,810万円 (20.6%)	
投資的経費	普通建設事業費 6億5,616万円 (14%) 災害復旧事業費 6,110万円 (1.3%)	
その他経費	その他補助費・物件費等 20億9,200万円 (44.6%)	

- 財政用語【主な歳出】
- 人件費 …… 職員の給与、議会議員の報酬、各種委員会委員の報酬など
 - 扶助費 …… 各種医療費の助成や児童手当、高齢者・障害者福祉費など
 - 公債費 …… 借入金(村債)を返済するためのお金
 - 普通建設事業費 …… 道路や橋梁など公共施設の建設費

●村税の内訳

税目	令和4年度	構成比
固定資産税	3億8,905万円	64.9%
村民税	1億7,256万円	28.8%
村たばこ税	2,221万円	3.7%
軽自動車税	1,382万円	2.3%
入湯税	168万円	0.3%
合計	5億9,932万円	100.0%

●特別会計の決算状況

事業	歳入	歳出
村営水道事業特別会計	1億8,790万円	1億7,904万円
国民健康保険事業特別会計	3億4,610万円	3億4,340万円
農業集落排水事業特別会計	1億1,911万円	1億361万円
公共下水道事業特別会計	1億1,371万円	6,729万円
後期高齢者医療事業特別会計	6,513万円	6,510万円
合計	8億3,195万円	7億5,844万円

Topix
打切決算となった原因は?
 大桑村の簡易水道事業、農業集落排水事業、公共下水道事業は令和4年度まで特別会計で運用を行っていましたが、今後の安定的な事業運営のため、令和5年4月1日をもって、公営企業会計となりました。これまでの特別会計の決算では地方自治法第235条の5に定められた出納整理期間(4月1日から5月31日)がありましたが、公営企業会計となったことから出納整理期間が存在せず、3月31日の打切決算となりました。これにより、令和4年度中に実施した事業に対し、令和5年4月1日以降に発生する収支は決算で算入することができないため、例年と比べ、歳出額が大きく減少しました。

一般会計の主な事業

- 議会事務局 議員報酬等 2665万円
- 総務課 議事録 2665万円
- 総務課 村防行政無線・全国瞬時警報システム移設 7290万円
- 住民課 移住・定住促進事業 195万円
- 地域公共交通運行事業 3037万円
- 福祉健康課 すこやか子育て応援事業 285万円
- 福祉健康課 福祉医療給付事業 1603万円
- 産業振興課 各種検診委託 824万円
- 中山間地域農業等直接支払制度交付金 1280万円
- 建設水道課 橋梁長寿命化修繕事業(小川新橋、野尻向橋、北沢橋) 3906万円
- 村道大野線改良事業 2071万円
- 教育委員会 小中学校給食費交付金 1110万円
- スポーツ公園整備事業 4095万円
- 庁舎建設室 庁舎ネットワーク移転作業委託業務 495万円
- 林道野尻与川線二反田1号橋改良事業 1億99万円
- 2022おおくわ燃料油購入助成券配付事業 4913万円

●村の財政健全化判断指数

将来負担比率 46.1% (63.7%)

財政力指数 0.247 (0.257)

実質赤字比率・連結赤字比率 黒字のため数値なし (-)

実質公債費比率 10.8% (10.5%)

※()内は令和3年度の値